

1階オープンスクエア 資料展示やトーク、上映

書評をたのしむ

河北新報の「東北の本棚」に掲載された本と記事や、二大書評紙「週刊読書人」と「図書新聞」が選んだジャンル別ベスト本とその書評、市政だよりに連載中の「3.11震災文庫を読む」で紹介した本と記事、その他書評に関する本や雑誌等を展示します。

7月28日[土]-8月2日[木] 10:30-19:00
最終日は17:00まで

▼関連イベント
トークイベント

「東北の本棚」制作の現場から

河北新報で毎週日曜日に連載されている「東北の本棚」。担当者はどのように本を選び、書いているのか、さらには読者からの反響など、人気コーナーの舞台裏をうかがえます。

7月28日[土] 14:00-15:00

登壇：
河北新報社生活文化部書評担当デスク

座談会 「3.11震災文庫」を読む

東日本大震災を後世に伝えるために市民図書館に設けた「3.11震災文庫」。所蔵する約1万冊のなかからよりすぐりの本について、各方面で活躍する方に語っていただきます。

7月29日[日] 14:00-15:15

登壇：
佐藤正実 (3.11オモイデアークライブ)
庄子隆弘 (海辺の図書館)
土方正志 (出版社「荒蝦夷」代表)
松尾福子 (まつお文庫)

トークや上映は各回定員：30名
申込不要 (先着順)

シネバトル ーわたしのイチ押し映画はコレよ！ [ショーケース編]

イチ押し映画を制限時間3分で紹介、オーディエンスの投票でチャンピオンを決めるトークゲーム「シネバトル」。今回は未体験のみなさんにお送りするショーケース編です。8月、10月に参加を考えている方の参考に。

7月28日[土] 18:00-19:00

名物プレゼンターがイチ押し！ シネバトル 映像音響ライブラリー特選上映

とぶらす・ウィークの番外企画として、せんだいメディアテークの名物トークゲーム「シネバトル」の名物プレゼンターが、2階映像音響ライブラリーから特におすすめの作品を選んで上映。

7月30日[月] 19:00
『新・映像の世紀 第3集
第二次世界大戦 時代は独裁者を求めた』
(制作：NHKエンタープライズ/2015年/73分)

7月31日[火] 19:00
『森は生きている』
(監督：イワン・イワノフ=ワノ/1956年/49分)

『雪の女王』
(監督：レフ・アタマーノフ/1957年/63分)

8月1日[水] 19:00
『道』
(監督：フェデリコ・フェリーニ/1954年/109分)

2階映像音響ライブラリー 資料展示

2011.3.11 津波に襲われた沿岸集落で、かつて聞いた 《いいつたえ、むかしばなし、はなし》

みやぎ民話の会「民話 声の図書室」プロジェクトチームが、震災以前に聞いた話を現在の土地の写真とともに紹介します。『松島町周辺の民話』ほか
(協働：みやぎ民話の会「民話 声の図書室」プロジェクトチーム)

7月28日[土]-8月2日[木] 2階開館時間中

7階スタジオシアター 上映

3がつ11にちをわすれないためにセンターが選ぶ “歩きだす”人びと

震災、津波、原発事故。大きな出来事に向き合うため、歩き出す人びとの姿があります。あなたならどう行動しますか？

7月28日[土] 14:00 (開場13:30)

『声の届き方』
(ディレクター：伊藤照手/2012年/40分/わすれん！DVD)

『その街のこども 劇場版』
(監督：井上剛/2010年/83分)

『夕潮の帰り道 vol.1』
(監督：高野裕之/2012年/8分/わすれん！DVD)

フィルムで楽しむ親子のアニメ

名作アニメをフィルムで上映します。映画フィルムや映写機にふれる体験もあり。

7月29日[日] 10:30 (開場10:00)

『からすのパンやさん』
(原作：かこさとし/20分)

『10ぴきかえるのなつまつり』
(原作：まごころひさこ/16分)

『ねずみくんのチョコッキ』
(原作：なかえよしを/19分)
幼児-小学校低学年対象

時代劇になった伊達騒動

3月にも上映して好評だった、伊達騒動を題材とした時代劇2作品のフィルム上映を再び。

7月30日[月]

10:30 (開場10:00)
『伊達騒動風雲六十二万石』
(監督：佐伯清/主演：大友柳太朗/1959年/99分)

14:00 (開場13:30)
『青葉城の鬼』
(監督：三隅研次/主演：長谷川一夫/1962年/101分)

※整理券の発行について
30日は、9:30より7階スタジオシアター受付にて入場整理券を発行します (1プログラムにつきお一人様1枚)。

各回定員：180名
申込不要

7階スタジオシアターでの上映プログラムは、生後6ヶ月から未就学児までの託児サービスがあります(無料)。ご希望のかたは、[1]住所/[2]鑑賞者人数・代表者名/[3]携帯電話番号かメールアドレス/[4]お子様の氏名・年齢(月齢まで)/[5]ご希望の上映回をご記入のうえ、7月17日(火)までに、せんだいメディアテーク託児サービス担当・FAX (022-713-4482)、または電子メール (office@smt.city.sendai.jp) でお申し込みください。
なお、申し込み多数の場合は抽選となります。

夏休み期間中
館内ではこんなことも

地下1階準備室

活版印刷ミニ工房 [展示と体験]

メディアテーク地下1階にある活版印刷機を使い、かつて出版物の印刷に使われていた活版の文化を残す活版印刷研究会。印刷機や活字の展示とともに、はじめての方を対象に実際に印刷機を使った体験を行います。
(協働：活版印刷研究会)

7月29日[日] 10:30-16:30

10:30と14:00に印刷体験ができます(先着8名/申込不要)。

2階会議室

夏休み小学生工作教室

ストローとトイレットペーパーの芯でアーチェリーを作ります。

①**7月24日[火] 10:30-11:30** (小学校1-2年生対象)

②**7月31日[火] 10:30-11:30** (小学校3-6年生対象)

各回定員15名(先着順)【7月10日[火]10:00から受付開始】
申込：電話(022-261-1585)か2階図書館カウンターへ

夏休み小学生一日図書館員

図書館の仕事を体験してみませんか？書庫の見学など図書館の裏側も見られます。

①**8月2日[木] 9:00-12:00**

②**8月9日[木] 9:00-12:00**

いずれも小学校3-6年生対象/各回定員6名(抽選)
申込：7月16日[月・祝]までに電話(022-261-1585)か2階図書館カウンターへ。

7階ラウンジ

「知る 続く 在来作物プロジェクト」展

みやぎ在来作物研究会がこれまでたずね、調べた宮城県内の在来作物について、生産者さんのお話とともにパネルでご紹介します。

7月1日[日]-8月26日[日]

上映プログラムの託児サービスについて